No.8

平成18年(2006年)

3 月 1 日

武蔵野東学園同窓会

同窓会だより

発行所
武蔵野東学園同窓会
〒180-0012 武蔵野市緑町2-1-10
TEL 0422(52)2211

印刷所
(有)エコープランニング

『ご挨拶』

理事長　寺田　欣司

北原記念館、北原記念体育館の二つが完成しました。

北原記念館の二階教室では二月十三日から授業が始まりました。自閉症児教育のセンターとして活動を予定している三階の教育センターは、すでに多くの訪問者を受け入れています。

そして同じ日、北原記念体育館ではバスケットボール部の三年生対一・二年生選抜による紅白試合を使い初めとして、オープンニングセレモニーが行われました。この記念すべき日、子供たちの喜びにみちた顔が学園中にあふれかえりました。

北原記念館にはシンボルツリーとして「えんじゅ」を植えました。「えんじゅ」は幸福を呼ぶ木です。

学名にはスカラー・ツリーという名が含まれています。スカラーとは学習、研究などを意味する言葉です。

つまりシンボル・ツリー「えんじゅ」は子供たちの幸せと学力の向上を願うものなのです。

中学校に続き北原記念館にも太陽光発電設備を導入しました。建物の地下には雨水をため、校庭への散水や災害時の飲料水とするよう雨水枡を設置しました。満水時には六百世帯一週間分の生活用水となります。

「新しい皮袋には新しい酒を」といわれますが、子供たちの机などはともかく、理事長室や事務室など調度を立派にしても教育の質の向上に関係のない部屋には、学園が三十年以上使ってきた椅子やテーブル、ソファーを搬入しました。

さらにリサイクルセンターで見つけた九千円の理事長机をはじめ、いくつもの中古家具を備えました。

新しい校舎ですが同窓会の皆さまがきっと「懐かしい」と思われる備品がそこかしこに置かれています。

加えてビオトープを設けるなど、「環境にやさしい」「自然を愛する心を養う」ことを狙ったさまざまな工夫を凝らしました。

もう一つの特徴は「地域との融和」です。交差点側の敷地を誰もが通ることができる広い歩道に開放しました。地下にスカラー・ホールと名づけた小ホールを設け、学校敷地を通らないでも入ることができるよう、入口に工夫を凝らしました。ホールには保護者の皆さんからの寄付により、自動演奏機つきピアノが搬入されることになっています。

私のひそかな期待は、卒業生の誰かがこのホールを結婚式場に使うことです。会場設定は新郎新婦とその友達がやり、給食センターに特別料理を安く作ってもらい、自動演奏のピアノに合わせて宴がもたれる。そして「えんじゅ」（幸福の木）の前で記念写真。

節約できたお金は生まれた子供が東幼稚園に入園するときの授業料にと貯金しておく。誰が第一号になってくれるでしょうか。

二つの立派な建物ができたのも、同窓会の皆さまが本学園を長く愛していただいたからと感謝の気持ちでいっぱいです。

二つの建物は同窓会の皆さまのものでもあります。時間をつくってぜひ学園の新校舎、体育館を見学にいらしてください。教職員一同心よりお待ちしています。

『同窓会の大きな役目』

同窓会会長　安江　清治

幼稚園　十四期生

春寒しだいに緩むころ同窓会会員の皆様におかれましてはますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年度、これまでの武蔵野東学園同窓会に幼稚園卒園の皆様が加わり、新たな同窓会が完成しました。武蔵野東幼稚園出身の私と致しましては大変に喜ばしい出来事でありました。当初、当時の地にお住まいになられていない方も多いという現状もあり、幼稚園の同窓会が発足できるのかといった心配もあったようでございますが、関係者の皆さんのお蔭様をもちまして無事出発することが出来ました。

私の周りにもたくさんの東幼稚園OB、OGの方がいらっしゃいますが、今回の同窓会発足をきっかけに武蔵野東学園の教育理念に共感、再認識し、子供を是非通わせたいとおっしゃって下さる方が何人もいました。

昨今の世情を鑑みますと、少子化の問題や不景気の影響で、公立においては統合、私立においては廃校・廃園など、自分が育った学び舎がなくなってしまうような悲しい出来事をしばしば耳にします。こんな時代だからこそ、自分達を育ててくださった武蔵野東学園の素晴らしい理念や、教育を世に伝え、守っていく事が同窓会の大きな役目であると私は信じております。

なお、学園同窓会実現にあたりましては、学園関係者の皆様、そして「武蔵野東幼稚園卒園」に誇りを持ち、同窓会趣旨にご賛同くださいました卒園生の皆様に心から感謝申し上げます。また、武蔵野東学園はより充実した混合教育の発展のために、新校舎（北原記念館）建設、中学校体育館新築など、施設拡充の面でも大きな転換期を迎えています。「心の教育」とこれらの素晴らしい施設の中で育っていく子供達が、いつの日か社会の中で大きく羽ばたく日が楽しみです。

これまでの高等専修学校同窓会、中学校同窓会、小学校同窓会、そして新たに加わった幼稚園同窓会、ともにしっかりと連携をとりながら学園のさらなる充実に寄与できますよう、そして私も東学園同窓会会長としてその重責を全うしてゆく所存でございます。武蔵野東学園発展の為に皆様のさらなるご協力を心からお願い申し上げます。

『武蔵野東学園　発展への驚き』

幼稚園七期生　中村ゆかり

はじめに前学園長　野田彰先生のご冥福をお祈りいたします。同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

幼稚園同窓会発足の折り、理事を仰せつかりました私は、東幼稚園の在園児の母であり、東学園後援会母親体操クラブの部長を務めさせていただいております。親子共々現在お世話になっております。同窓会のお母様方、是非、毎週木曜日11時から十二時幼稚園ホールに体験にいらして下さい。お待ちしています。

この度は、武蔵野東中学校の体育館及び北原記念館の完成おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。新校舎を心待ちにしていた児童の皆さんも新しい教室で楽しい思い出を作って沢山の事を学んでいただきたいと思います。

私も東小学校のあの場所で思いだすシーンがあります。あれは、小学校六年生に進級する年でした。東小学校完成祝賀パーティーに母と一緒に訪れた時の事です。その頃、屋上にプールのある小学校を見たことのない私はとても感激し感動したことを今でも鮮明に覚えています。私の母は妹が在学中、五役を務めておりました。北原キヨ先生から小学校を設立するにあたっての協力をお願いされたそうです。役員のお母様方は、近隣の方々に北原先生の意思や混合教育について沢山の方々にご理解をいただけるよう努めたそうです。

東小学校が完成した同時期に、私は現在の西東京市に移り住み息子の入園をお願いするまで、お恥ずかしい話ですが武蔵野東学園としてこんなにも大きく発展していたことを知らないでいましたので、驚きの連続でした。西久保の園舎が技能高等専修学校に変わってしまったことも知らなかった私は、西久保の園舎はどこにいってしまったの？課外ダンスで六年間通い、家が園舎の目の前でしたので、園庭が遊び場だった私にとって大きな思い出の一つでしたから寂しさで涙を流している自分がいました。しかし、幼稚園を見学させていただいた際、少し大きくなって生まれ変わっていた第二幼稚園、そして第一幼稚園共にとても明るく清潔な園舎がそこにありました。園児達はみな、明るく元気で楽しそうに笑って、一つひとつ丁寧に行事に取り組んでいる姿を拝見した時、先生方一人ひとりに北原先生の教育理念が変わらず確実に受け継がれていることを保護者として実感した時でした。それともう一つ、バスの先生である、三枝　守先生が私を覚えて下さっていた事、とても嬉しかったです。

これからも皆さんと一緒に学園の発展を見続け、そして協力し応援していきたいと思っております。

第八回武蔵野東学園 総会・懇親会開催

平成十七年五月二十九日（日）第八回武蔵野東学園同窓会が、武蔵野東小学校にて行われました。

第一部は厳粛に総会が行われ、すべての議題が順調に承認されました。第二部の懇親会では、同窓生たちが久しぶりの再会を喜び、思い出話に花を咲かせていました。そして参加した教職員たちと久しぶりの再会を楽しみながら、最後まで和やかな懇親会となりました。

第九回武蔵野東学園同窓会総会が、平成十八年六月十日（土）午前十一時から開かれます。今回から会場は、新しく建設された『北原記念館』にて行われます。多くの同窓生の皆様の参加をお待ちしています。同窓という「絆」を確かめ、学校・友人との心のふれあいを大切にできる場と考えています。是非、皆さんお声を掛け合って参加していただければと思います。

第二部懇親会

第一部総会

平成17年度 武蔵野東学園同窓会総会収支決算報告

平成17年5月29日(日)開催

1.収入の部

科　目	収入金額	摘　要
会費収入	198,000	同窓生@3,000×66人
	141,000	職　員@3,000×47人
	9,500	当日出席者@500×1人@1,000×1人@2,000×4人
寄付金	15,000	各後援会会長より
合　計	363,500	

2.支出の部

科　目	支出金額	摘　要
飲食費	216,390	給食センター
景品代	87,990	ビンゴ大会景品等
寄付金	59,120	同窓会本部会計へ
合　計	363,500	

高等専修学校トピックス

平成十八年度には、高等専修学校も二十周年という大きな節目となります。今までは、学園事務局と高等専修学校が同じ建物でしたが、北原記念館が建設され学園事務局が移転したことにより建物の全てを高等専修学校が使えるようになりました。そこで、ロビーに車いす用のスロープを設置したり、第二コンピュータ室の新設、職員室の改築、二階に二教室増築など大きな工事が行われ、更に充実した教育環境となりました。

行事では、十数年来続いていた栃木県奥日光のスキー教室を本年度より長野県の白樺リゾートスキー場に変更しました。

クラブ活動では、ラグビー部が全国大会東京都予選二回戦を突破。陸上部が全国高等専修学校駅伝競走大会において、男子Aチームが優勝、女子Aチームが準優勝。卓球部は全国専門学校卓球選手権の男子ジュニアの部において、優勝、準優勝、三位。野球部は、全国経理教育協会主催関東地方会野球大会高等課程の部で三年ぶり三回目の優勝を飾るなど本年度も活躍が目立ちました。

専修学校法制化三十周年「職業教育の日」制定記念『私のしごと』作文コンクールでは、北は北海道から南は沖縄まで全国百七十九校、総数三千七点の応募のなかで、見事ｊｏｂ大賞（最優秀賞）二年宮本君、全国高等専修学校協会会長賞　三年井上君が獲得しました。

今後も高等専修学校及び生徒の活躍を見守って頂ければと思います。

中学校トピックス

中学校に新体育館完成！待望の北原記念体育館が完成しました。

二月十三日（月）、新体育館にて寺田理事長をはじめ学園関係者と全校生徒が出席して学内での落成セレモニーが行われました。

セレモニーはマーチングバンド部のファンファーレに始まりバスケットボール部の記念紅白試合、寺田理事長より、故北原キヨ先生の「生徒には一流の教材を使用した授業を行いたい」という意志にそって体育館を建築したという講話があり、最後に生徒を代表して、友愛会会長の米田なの子さんが「新しい学園の進歩に感謝し、より充実した学校にしていきます。」と礼を述べました。施設は多目的使用を考え様々な工夫がなされています。併せて駐輪場やテニスコートも整備されました。これまで体育館建設にお力添えいただきました皆様方に心から感謝の意を表します。体育の学習はもとより、学校行事その他の学習活動においてこれまで以上の充実した活動ができるものと期待しています。

小学校トピックス

小学校に隣接する土地に新しく北原記念館が建設され、平成十八年二月十三日（月）より小学校の五・六年生がその二階で生活を始めました。五・六年生の移動にともない既存校舎内も教室の移動があり、東館にあった三年ＣＤＥ組、四年ＣＤＥ組、図工室、音楽室も西館に移されました。五・六年生のＡ組からＥ組までが北原記念館での生活となり、西館では、一・二年ＡＢ組と三・四年Ａ組からＥ組までのクラスが生活することになりました。今までより近くの教室での生活に変わったことで、より活発な交流が見られることになると思います。また、児童昇降口や靴箱も移動し新しい登下校ルートを使っています。卒業生の皆さんも是非一度新しい小学校、北原記念館を見学しに来てください。

幼稚園トピックス

小学校一年生を対象とした『ホームカミングデー』が、七月二日（土）に行われました。卒園して三ヶ月ぶりの幼稚園に、みんなで集まって楽しく過ごしました。はじめは久しぶりの再会に照れていた卒園生もいましたが、すぐに小学校の話で盛り上がっていました。小学校での様子を聞いてみると、「お友だちがたくさんできたよ」「引き算できるようになったよ」「いま、朝礼順なんばんめ？」と、楽しく過ごしている様子が目に浮かび、先生たちもとても嬉しく思いました。『ホームカミングデー』には保護者の方も一緒に来園し、園長から今の幼稚園の様子など話があり、保護者同士もなつかしい幼稚園生活の話に花が咲きました。

昨年度から祖父母参観『ふれあいデー』として身近な幼稚園づくりに取り組んできましたが、さらに今年度よりご家族の方にも普段の保育や行事前の子どもたちの取り組みを見ていただく機会『きてみて幼稚園』を年四回行いました。保護者の方には、華やかな行事のプロセスへの理解が深まり、当日に向けて子どもたちへの盛大な応援にもつながりました。

秋の年長お泊まり保育では、箱根方面に加え山中湖湖畔自然に触れる内容となりました。湖畔の森の中で、ネイチャービンゴ（自然の物をさがす）や草木染めなど、現地のボランティアの方々と一緒に、山中湖の自然を満喫してきました。

同窓会総会

第九回武蔵野東学園同窓会総会を、左記の日程で開催します。

〈日時〉平成十八年六月十日（土）午前十一時から

〈会場〉北原記念館（武蔵野東小学校隣）

懇親会

〈日時〉平成十八年六月十日（土）午後十二時三十分から

〈会場〉北原記念館（武蔵野東小学校隣）

〈会費〉三千円

（当日、懇親会会場受付にてお支払い下さい。）

※出欠席は、同封のはがきにてお知らせ下さい。はがきの裏面をファックスしていただいても構いません。

同窓会活動報告

2005年 2月　第8回同窓会同窓会総会
　　準備委員会
2005年 3月　役員会
　　高等専修学校卒業生に記念品の贈呈
　　中学校卒業生に記念品の贈呈
　　小学校卒業生に記念品の贈呈
　　幼稚園卒園生に記念品の贈呈
2005年 5月　第8回同窓会総会

年会費納入について

同窓会は、皆様からの会費収入を主体として運営されております。同封の郵便振込用紙にて所定の金額をお振り込み下さい。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

名簿について

武蔵野東学園同窓会では、個人のプライバシーを守るため、名簿の発行・販売は行いません。

編集後記

第八号の発刊に際して、多くのご協力ありがとうございました。武蔵野東学園は、北原記念館・北原記念体育館が完成し、新たな発展の歩みを始めています。同窓会も学園の発展に伴い、より会員の皆様との交流も深めていけたらと思います。次回の総会・懇親会は、新たに完成した北原記念館で行う予定です。多くの方の出席を心待ちにしています。

●訃報

元学園長でおられ学園の顧問でありました野田彰先生が、かねて療養中でおられましたが、平成十七年十二月三十一日未明にお亡くなりになりました。享年八十七歳でした。

野田先生は、元号が昭和から平成に替わるとともに学園創立の精神を引き継がれ、平成七年からは学園長と園長・校長を歴任されて、創立者亡き後の学園教育のさらなる充実と向上に多大な貢献をされました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。